

# 越野運送 越野泰弘社長

## 強く、笑顔溢れる会社に

越野運送（大阪市都島区）は、創業80年を超える老舗企業で、越野泰弘社長は昭和63年に社長職に就任した。20代で就任したこともあり、会社を永続させていくために常にプレッシャーとの闘いだったという。

1社依存の経営だったこともあり、就任から約5年後、ライバル会社の登場で仕事を切られそうになった時が一番厳しい時期だったと振り返る。「先代社

長が築いた人脈の影響が大きく危機を乗り越えることができたが、そのことがきっかけで、社内風土の改革と物流品質の向上に着手した」と、人脈を生かしつつ越野社長色に合うよう経営の舵を切り出したという。

経営に對しこだわる点は、「会社を大きくすることではなく『強く』すること」。「ただ単に売り上げだけを伸ばすことを目標にはしていない」と話す。同

社はISO9001およびISO14001をはじめ、Gマーク、グリーン経営など様々な認証を取得し、「人の成長が会社の成長」と取り組んできた。

また、先代から学んだ信用の大切さを胸に、社内改革に打って出た。「運送業界を知らない未経験者も積極的に採用すべきと考えた。社員一人ひとりの

redo」のプロトタイプ初版を作成。ベテランを中心に委員会を組織して理念などをまとめた。現在では全従業員が肌身離さず持ち歩いている。

成長が、最終的に会社の成長につながる」と信じている。そんな同社は昨年、企業の信条を簡潔にまとめた「C  
「経営には当然、波がある。業績が良い時にこそ落ち込んだ時のことを考えて行動することが必要。『ありがとうの笑顔が溢れる会社になろう』を経営理念に掲げているように、社員が幸せに、そして安心して働けるようこれからも行動していく」。（木村麻理奈）  
（レイアウト・北村智子）

